

市川市勤労福祉センター運営委員会議事録

平成 29 年 8 月 8 日（火） 15:00～16:00

勤労福祉センター3 階第 2 会議室

加藤委員長	<p>ただ今から平成 29 年度市川市勤労福祉センター運営委員会を開会いたします。</p> <p>本日は、出席が 7 名で、委員の半数以上となっておりますので、「市川市勤労福祉センターの設置及び管理に関する条例施行規則第 10 条第 2 項」の規定により、本会議は成立しております。</p> <p>また、会議は公開することが原則とされており、本日の議題はいずれも非公開情報に該当する事項がないことから、公開とすることにいたしたいと存じます。賛成の方は挙手をお願いいたします。</p> <p>（全員挙手）</p> <p>全員が賛成です。会議は公開とすることに決定します。</p> <p>傍聴人の方はいらっしゃいますか？</p>
事務局	<p>傍聴人の方はいらっしゃいません。</p>
加藤委員長	<p>傍聴人の方はいらっしゃらない、とのことでした。</p> <p>それでは、会議次第に基づき、議題（1）「平成 28 年度利用状況について」及び議題（2）「平成 29 年度当初予算について」でございますが、一括してご審議いただきます。</p> <p>それでは、説明をお願いいたします。</p> <p>（次の順に説明）</p> <p>加藤岡主幹 事務局・商工振興課（勤労福祉センター） 岡崎課長 子育て支援課（こども館） 飯島主幹 地域支えあい課（いきいきセンター）</p>
加藤委員長	<p>ただいま、議題の（1）（2）について事務局並びに各施設の担当課からの説明が終わりました。ご質問等はありませんか。</p>
湯浅委員	<p>勤労福祉センターにつきまして、質問いたします。</p> <p>利用状況のご説明ありがとうございました。</p> <p>まず、稼働率についてです。</p> <p>稼働率は、平日と土日を合計して出しているから、結果的には 50%台となっておりますが、土日の稼働率のほうが高いと思います。</p> <p>それを平日の少ないところと合計して出してしまうと、公共施設</p>

<p>事務局（加藤岡）</p>	<p>の利用状況というときに、勤労福祉センターは稼働率が低いではないか、といった評価をされてしまうのではないかと思います。</p> <p>以前、公共施設のいろいろなことを調べましたときに、やはり、土日を入れて稼働率を出していました。それが市のならないのか、そのように統計を出すということに決まっているのでしょうか。</p> <p>公共施設は、土日はこんなふうに市民はたくさん使っているけれども、逆に平日は、だいぶ空いているので、お使いになるのにいいですよ、というようなこともあるかと思います。</p> <p>土日と平日を合わせて稼働率を出すということは市で決まっているのか、あるいは、土日と平日に分けてやる事はあまり意味がないのか、その辺のことを教えていただきたいのが、ひとつめの質問です。</p> <p>それと、改修工事の入札が終わったと言う事ですけど、応札した業者は何社くらいだったという事をお聞きします。</p> <p>勤労福祉センターについての質問は、その2点です。</p> <p>次に、こども館について質問いたします。</p> <p>資料の12ページ、小中高生の放課後休日の居場所としての環境についてです。</p> <p>小中高生も部活動や、お稽古事などがあります。こども館は先ほど5時までというご説明がありましたが、5時までとすると、こども館に来て、ちょっとの時間しかないということもあります。</p> <p>時間設定を臨機応変に、中高生のために延長することをしてきたのかという事をお聞きしたいのが1点です。</p> <p>それから、いきいきセンターのことですが、ご説明よく判りました。いきいきセンターは、鬼越いきいきセンターとか、市川市にたくさんありますが、所管はどこになるのかということをお聞きします。</p> <p>以上です。</p> <p>それではご質問にお答えいたします。</p> <p>まず、稼働率の件ですが、特に断りがなければ全部一緒に出すということになります。</p> <p>確かに土用日曜と平日では、利用のされ方が違うというような事は感覚的にも感じていますので、平日と土日を分けて出すという事は、利用状況を分析するという点では非常に意味があることだと思います。貴重なご意見として承り、別々に出してみたいと思います。ありがとうございました。</p> <p>続きまして2点目の工事について、でございます。</p>
-----------------	---

<p>子育て支援課 (岡崎)</p>	<p>入札について、詳しく申し上げますと、まず、7月21日に入札を行いました。応募業者は4社でしたが、1社が辞退しましたので、3社で入札を行いました。いずれも市内業者です。</p> <p>その結果、予定価格に達した業者がいなくて不調となりました。</p> <p>そこで、7月31日に再度入札を行いました。その結果、3社のうち、1社が辞退、残りの2社のうち1社が最低制限価格を下回ったため失格という事になりました。そして残りの1社が予定価格内に達したと言う事で落札となりました。以上です。</p> <p>子育て支援課です。まず南八幡のこども館ですけど、こちらは中高生となりますと六中や八中の生徒さんにご利用いただいている方が多いところです。</p> <p>9時～17時までということで、交代制で卓球を楽しんでいただいたりしております。今月は夏休みでたくさん行事があります。今日は何も行事のない日ですが、卓球台がいっぱいになっているところです。</p> <p>小さい頃から遊びにいらしていただいて、大体小学校高学年くらいで、塾に行ったり、部活に入ったりで、卒業するような形で一回遠のくのですが、試験休みで早く終わった日などは、3時から、先生また来た、とって遊びに来ていただいている、そういう状況です。</p> <p>高校生の方が主にご利用いただいているところは、中央こども館に「カムカムココ」という大きな表示をしているお部屋がございます。</p> <p>こちらは小さいお子さんは入らないで、中高生のお兄さんお姉さんが主に利用されて、ゲームをしたり、本を読んだりしております。自習をする場所が図書館でも厳しいので、そのお部屋で勉強されたり、主に高校生の方に多く利用していただいているということです。</p> <p>そのような形で、ある程度館ごとの特徴を鑑みながら時間の設定をしているところです。</p> <p>通常は17時までですが、月1回土曜日に、中高生については18時まで利用していただくというような、年齢ごとに対応を変えさせていただいているところです。</p>
<p>地域支えあい課 (飯島)</p>	<p>いきいきセンターにつきまして、お答えいたします、市内に13箇所、いきいきセンターございますが、その管理はすべて、地域支えあい課で行っているという状況です。</p>

加藤委員長	<p>ありがとうございました。 ただいまのご説明につきまして、なにか疑問点ございませんでしたでしょうか。 いかがでしょうか。</p>
細田委員	<p>2点ほど、質問いたします。 4ページの稼働率の件ですが、茶室そして調理室の稼働率がかなり少ないようです。特に調理室が他の部屋と比べて8.4%というのはかなり低いと思うのですが、これはどのようにお考えでしょうか。</p>
事務局（加藤岡）	<p>お答えいたします。調理室の稼働率が非常に低いということですが、その理由としては、調理室は調理することに特化された部屋であるということです。 他の集会室や会議室は、会議もしますけど、ダンスや合唱などにも使われることがあります。調理室は調理にしか使えず、調理のためだけの部屋ということで、他に使い道がないということが、調理室の利用率が非常に低いという理由であると考えております。</p>
細田委員	<p>ありがとうございます。私も色々な関係で調理室を使う事も、見に行くこともあるのですが、どの館でもそれは同じ条件であって、この8.4%というのはかなり低いと思うので、その点をお伺いしたかったのですが、それはまた後日お伺いすることにして、茶室や和室も働率が低いようですが、そこはどうですか。</p>
事務局（加藤岡）	<p>お答えいたします、茶室、和室に関してですが、茶室では実際にお茶をたてたり、和室では着物の着付けなども行われております。 また、畳の部屋と言う事で、お子様を連れている方が、託児室といえますか、小さなお子様を連れた方がお子さんを休ませる、といった使い方もされております。 そういったことで、茶室は茶道にしか使えない、ということではなく、調理室よりも少し利用の幅が広いということもあり、調理室よりは稼働率が良いということにつながっていると考えています。</p>
事務局（大場次長）	<p>少し補足です。茶室や講習室は4畳半くらいだったと思います。調理室よりは稼働率が良いものの、狭くて使いづらいという事があると思います。</p>

<p>細田委員</p>	<p>また、茶室と講習室の間はふすまで、窓際に障子があるので、小さい子が少し触ると障子を破いてしまったりするので、動き回る子供のいる団体はあまり使わないようにしていると思います。以上です。</p> <p>わかりました。調理室の稼働率が低い事に関して、私は食に関する仕事もしていますので、残念に思っています。</p> <p>では次の質問です。</p> <p>13 ページのこども館に関してですが、相談件数年間 93 件とありますが、この内容、そしてそれに対する対応、そして専門家が対応しているのか、それとも職員が対応しているのか、お伺いしたいと思います。</p>
<p>子育て支援課 (岡崎)</p>	<p>対応しているのは、こども館におります児童厚生員になります。0 歳から 18 歳までの子どもに関する特別な研修も受けて、スキルを上げた職員が対応させていただいております。</p> <p>生活習慣、食事や睡眠、トイレのトレーニングなど、いろいろ相談がある中で、お答えできるものはお答えして、必要性を感じたものは専門職のほうに回させていただいております。</p> <p>子育て支援課は管理栄養士や保健師もおりますので、そちらのほうに対応をつなぐというような事もさせていただいております。</p>
<p>細田委員</p>	<p>本当は詳しくお伺いしたいところですが、それはまた後日で結構です。</p> <p>以上です、ありがとうございました。</p>
<p>湯浅委員</p>	<p>事務局ならびに各施設の担当課について、条例についてお聞きしたいのですが、どなたかお答えいただきたいと思っています。</p> <p>資料の 22 ページ、勤労福祉センターの設置及び管理に関する条例は、昭和 57 年、勤労福祉センターの完成と同時に作られており、大変古い条例です。何度か改正はされていますが、何点かご指摘をしたいと思います。</p> <p>第 1 条、「本市は、勤労者、老人、女性及び児童の福祉の増進」という中の「老人」という言葉ですが、これは時代に即して、高齢者といった呼び名にした方がいいのか、老人という言葉のままでいいのか、ということがまず第 1 点です。</p> <p>第 4 条の 2 号に「本市に住所又は事業所等を有する 15 歳以上 35 歳未満の勤労青少年」とありますが、35 歳未満でなくてはいいのか、文言の整理をそろそろする必要があるのではないかと思</p>

<p>地域支えあい課（飯島）</p>	<p>います。</p> <p>勤労者の中には再任用など、60歳を過ぎて働いている方もいらっしゃいますし、再雇用のための資格の勉強をしようという方もいらっしゃいます。そのような方々がこのような施設で行われる講座を受けたりするということがあるわけです</p> <p>この勤労福祉センターが建てられたときの青少年への福祉の時代から、随分隔世の感があります。その認識とその土台について、整理をしていかなくてはいけない時期だと思っておりますので、その見解についてどなたかお願い致します。</p> <p>それから、毎回言っておりますが、資格のための講座があったときに、フラダンスや音楽をやる人と同列に並んで申し込んで、抽選で当たらないとはじかれてしまいます。勤労のために資格をとって勉強をしたいという方のための講座が開けない、部屋が取れない、ということは、本末転倒のような気がいたします。</p> <p>いろいろな申し込みがあると思いますが、県のものであるとか、資格を取るものであるとかであれば優先する、というような一項があれば、働くための、勤労者のための資格をとる講習会というものは優先するということができるのではないのでしょうか。そのため文言の整理をする予定があるならば、お聞かせ願いたいと思います。</p> <p>できれば条例に関してそろそろ改正をしてもいいのではないかと思いますので、お願いします。</p> <p>地域支えあい課です。条例上は老人、老人ホームとなっておりますが、現在愛称という形で、いきいきセンターと言う呼び名となっております。</p>
<p>事務局（加藤岡）</p>	<p>勤労福祉センターです。</p> <p>おっしゃるとおり昭和57年に条例が制定されてから、隔世の感があり、当時は違和感がなかったのかもしれませんが、現在では、老人という響きはどうかと思います。高齢者という呼び名のほうが妥当かなと思っております。貴重なご意見を承りましたので検討したいと思います。</p> <p>それから第4条、勤労青少年に関しましては、もっと歴史が古いものでございます。資料の3ページをご覧ください。勤労福祉センターの概要のページですが、分館は実は44年に建設されており、その時から勤労青少年ホームがありました。</p> <p>まさにこれはおっしゃるとおり、半世紀くらいの歴史があると言う事で、これも整理をしていかなくてはいけないかなと感じてお</p>

<p>加藤委員長</p>	<p>ります。貴重なご意見として承り検討したいと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>私も、勤労福祉センターは歴史が長いというのは感じています。旧館のほうではダンスパーティをやった記憶があります。昔は、遊び場所がなくて、学生なので遊びたい盛りですから、ダンスホールを探して、いろいろなところを歩き回りました。</p> <p>はじめは、勤労福祉センターでダンスができることを知りませんでしたが、知ってからは、たくさん参加するようになりました。</p> <p>周りはまだ田んぼが多くて、蛙の音が聞こえる中で、ダンスパーティが開かれていて、我々の夢をつなげるような機会が与えられていたと思いました。</p> <p>では、このようなところで、皆様よろしいでしょうか。ご理解いただいたということで、それでは、ただいまの(1)(2)については、質疑応答は終了という事にさせていただきます。</p> <p>それでは、閉会といたします。</p> <p>皆様の多大なるご協力の下に、平成 29 年度勤労福祉センター運営委員会を無事終了することが出来ました。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">(了)</p>
--------------	---